

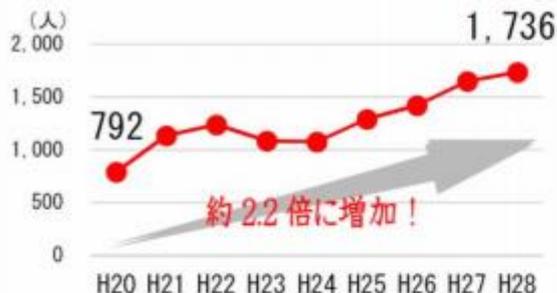
情報機器と上手に付き合おう（1）

普段から活用している IT 機器について、付き合い方や、世の中で実際に起きていることを不定期にお伝えしていきます。

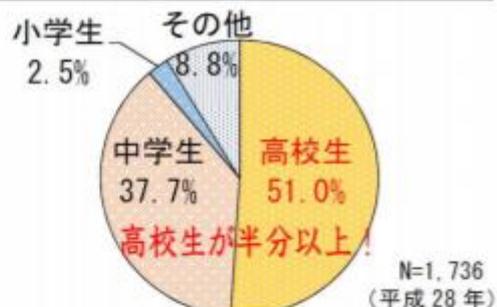
まずは、コミュニティサイトについてです。ネットを通じて出会った人とのやりとりは、気をつけましょう。

SNSなどのコミュニティサイトを通じた犯罪被害は、過去最多

コミュニティサイトで被害にあった子供の数※



コミュニティサイトで被害にあった子供の内訳※



※【出典】警察庁・文部科学省「夏休みを迎える君たちへ～ネットには危険もいっぱい～」(平成29年6月27日公表)

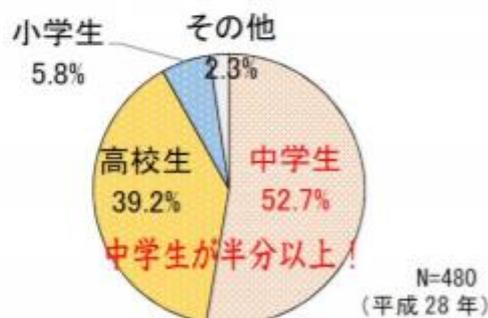
コミュニティサイトでのやり取りがきっかけで、児童買春や児童ポルノ等の性犯罪被害にあう子供が急増しています。その半数以上は「善悪の区別や危険の判断はできるから」と、SNSを比較的自由に活用している高校生。リアルな友達とネットで知り合う人の違い、頭ではわかっているはずなのに……。

だまされたり脅されたりして、裸の写真を送られる被害も年々増加

自撮り被害にあった子供の数※



自撮り被害にあった子供の内訳※



※【出典】警察庁・文部科学省「夏休みを迎える君たちへ～ネットには危険もいっぱい～」(平成29年6月27日公表)

裸や下着姿のような露出の多い写真を要求され、自ら撮影した画像を送信させられる被害も増えています。コミュニティサイト＋スマホという組み合わせが圧倒的に多く、中学生が半数を超えています。18歳未満の子供の裸の写真は、“撮影”も“送信”も“所持”も児童ポルノ禁止法違反なのに……。



ネットの向こう側の人を見極めることは、大人でも簡単ではありません。「人とのやり取りにより生じる危険＝コンタクト・リスク」を避けるためには、データから背景を想像し、そのリスクの存在を知っておくことが必要です。

(出典：総務省 インターネットトラブル事例集 H29 年度版 より)

次回からは、実際に起きた事例をもとに、みなさんでどうトラブルが避けられるか考えられればと思います。

1 スマホの過度な使用による日常生活への支障

友人とのトークが連日深夜まで続き

遅刻や居眠りをするようになってしまった



無料通話アプリで友人とメッセージ交換(トーク)をするのが大好きなAさん。終わらせるタイミングがわからず、夜遅くまでスマホを使う毎日でした。



朝起きるのがつらくなり、眠たくて授業にも集中できなくなりました。体調や成績にも影響が出ているのですが、友人とのトークはやめられません。